

電波目覚まし時計

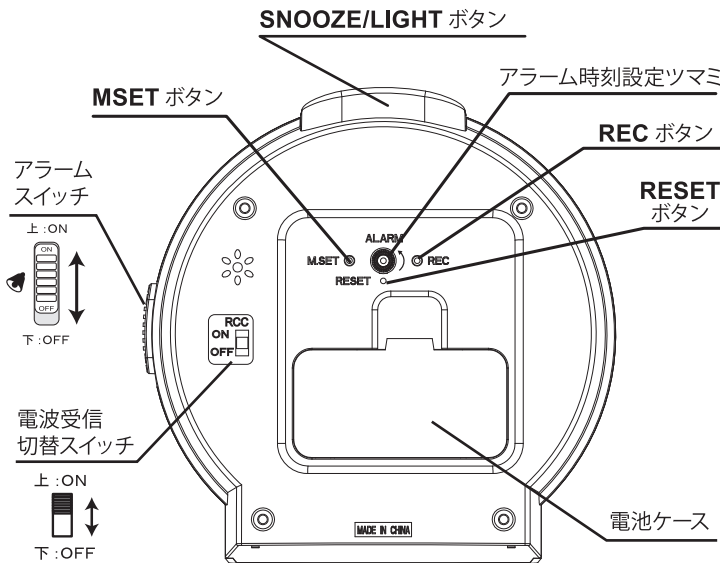
取り扱い説明書

製品型番：THM014

取説番号 G-TCH22

各部名称

図は一例です。



- SNOOZE/LIGHT ボタン** : ライト点灯・アラームを止める(スヌーズ)
- M.SET ボタン** : 手動で時刻を合わせます
- REC ボタン** : 手動で電波を受信します
- RESET ボタン** : 時刻をリセットし電波を受信し始めます
- アラーム時刻設定ツマミ** : アラーム時刻を設定します
- 電波受信切替スイッチ** : 電波受信 ON/OFF を切り替えます
- アラームスイッチ** : アラーム ON/OFF を切り替えます
- 電池ケース** : 蓋を開けて電池をセットします

※図は一例です。

購入後の時刻合わせ

1. 電波受信切替スイッチをONにする

電波時計としてお使いになる場合は、電波切替スイッチを **ON** にしてください。→ 2. 電池を入れるへ

電波時計としてお使いにならない場合(任意の時刻にしたい場合など)は **OFF** にして手動で時刻を設定してください。→ 6. 手動で時刻設定へ

※秒針の位置により、1～2分程度回ってから止まる場合がありますが故障ではありません。



2. 電池を入れる

- ①電池蓋を開けます
- ②電池を+(プラス)、-(マイナス)の向きを間違えないように入れます
- ③電池蓋を閉めます

3. 電波受信を始める

電池をセットすると、ピーツと確認音が鳴り、ほどなく時・分・秒針が高速で動き始めます。全ての針が12時位置で停止し、電波受信を開始します。正しい時間を表示すれば受信成功です。

※電波の受信には約3～15分の時間がかかります。
※電波受信中は本体を動かさず、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてください。(電波時計について受信時の注意事項をご参照ください)
※電波受信中は時刻合わせなどの操作は出来ません。
※アラームスイッチがONになっていると電波受信後、秒針が止まります。

4. 受信結果

【受信に成功した場合】
自動的に時針、分針、秒針が正しい時刻を表示します。

【受信に失敗した場合】
受信を開始してから約15分後に12時の位置から通常運針を開始します。その場合は、正しい時刻が表示されません。

受信に失敗した場合は以下のいずれかの方法をお試しください。

- 場所を移動して、手動で電波を強制受信する
→5. 手動で電波を受信するへ
- 手動で時刻を合わせる
→6. 手動で時刻を合わせるへ
- 翌日まで様子を見る
→夜間は電波を受信しやすく、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります

5. 手動で電波を受信させる

電波切替スイッチが **ON** である事を確認してください。

- ①**REC** ボタンを3秒以上長押しします。
- ②時・分・秒針が高速で動き始めます。全ての針が12時位置で停止し、電波受信を開始します。
- ③正しい時間を表示すれば受信成功です。

※電波の受信には約3～15分程度の時間がかかります。
※電波切替スイッチを **OFF** から **ON** にすると時・分・秒針が高速で動き始めます。全ての針が12時位置で停止し、電波受信を開始します。



6. 手動で時刻を合わせる

- ①**M.SET** ボタンを3秒以上長押しします
- ②秒針が12時位置で停止し、手動時刻設定モードに入ります。
※アラームスイッチONの場合、秒針は12時位置のまま変化ありません。
- ③セットボタンを押すごとに時刻が1分進みます。セットボタンを押し続けると早送りで時刻が進みます。
- ④設定したい時刻でボタンから手を離します。時刻設定完了です。

※時刻合わせの途中で約30秒間、操作を中断すると手動時刻設定モードは解除され、秒針が通常運針を始めます
※手動で時刻を合わせる場合、秒針を合わせる事は出来ません。
※手動で時刻を合わせても、電波受信スイッチがONになっていると毎日自動受信の時刻に自動受信をします。
※自動受信させたくない場合は、電波受信スイッチをOFFにしてください。

自動電波受信について

電波受信に成功している状態で時計を使用していると、1日6回あらかじめプログラムされた時刻(1:00、3:00、5:00、13:00、17:00、21:00)に、電波の自動受信を行い時刻修正を行いません。

※自動受信したくない場合は電波受信スイッチをOFFにします。
※OFFの状態では、手動による電波受信は出来ません。
時刻を合わせる場合は、6. 手動で時刻を合わせるをご覧ください。

アラーム設定

アラーム時刻の設定

※通常の運針時に操作してください。電波受信中の、針が停止または早送りしている状況では操作しないでください。

- ①アラーム時刻設定ツマミをツマミ横に記された矢印方向(反時計回り方向)に回して時刻を設定します。
- ②アラームはセットした時刻の5分前から5分過ぎの間に鳴り出します。
※リセット操作での電波受信中、または手動電波受信中にはアラームが鳴りません。

アラームスイッチのON・OFF

- ON** : 設定時間にアラームが鳴ります。秒針が12時位置に停止します。(アラームスイッチをONにしてから約2分後に秒針が12時位置で止まります)
- OFF** : アラームは鳴りません。鳴っているアラームを完全に止めます(スヌーズ機能は動きません)

アラームの止め方

この時計はスヌーズ機能付きです。スヌーズ機能とは、鳴り出したアラームを止めても数分後に再び鳴る機能です。寝過ぎの防止などに便利です。

- スヌーズ機能を使う**
アラームが鳴ったら **SNOOZE/LIGHT** ボタンを押します。アラームは一旦止まりますが、約5分後にまた鳴ります。最初にアラームが鳴った時刻から20～30分間スヌーズ機能が働きます。
※アラームは2分間鳴り続けると自動的に止まります。
その場合スヌーズ機能は動きません。
- アラームを完全に止める**
アラームスイッチをOFFにします。

ライトを点灯させる

SNOOZE/LIGHT ボタンを押すと約3秒間ライトが点灯します。暗い場所でも時刻を確認する事が出来ます

リセット操作

RESET ボタンを押すと、時・分・秒針が高速で動き始めます。全ての針が12時位置で停止し、電波受信を開始します。時計が動かない、時刻が狂った場合などに押ししてください。

その他ご注意

■電池交換について

時刻が遅れたりするなど、正常な動作を示さない時には、電池切れの可能性があるので、電池交換を行ってください。使用電池は単3電池1本です。必ず新しい電池をお使いください。

■お手入れについて

乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。時計を長くお使いにならない時は、電池を電池ボックスから外してください。ベンジン・アルコール等の溶剤、ミガキ粉、硬いブラシ等は使わないでください。変色・変形やキズを付ける恐れがあります。

■ウェルドラインについて

本体のプラスチックは溶けた状態で金型に流し込んで成型されます。このとき溶けたプラスチックが金型の中で合流した部分が、線になって残ることがあります。それがウェルドラインと呼ばれるもので、細い線のように見えることがあります。キズなどの不良品ではありませんので安心してお使いください。

電波時計について

■電波時計

本製品は日本の標準時刻電波を受信して、自動で時刻を修正します。
※標準時刻電波は独立行政法人・情報通信研究機構(NICT)の標準電波送信所より送信されています。標準時刻電波は、24時間送信されていますが、保守作業などの為一時的に送信が止まる場合があります。

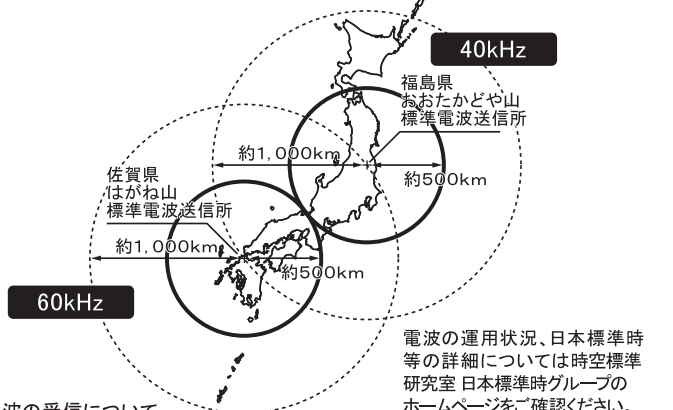
※一度受信を行ってから次に電波を受信するまでは、内蔵されたクォーツの精度により作動します。常に正しい時刻を表示させるためには毎日の確実な受信を心掛けてください。

■受信範囲

本製品の受信可能範囲は、標準時刻電波送信所より半径約1000kmですが、標準時刻電波が届く範囲は、時間帯・季節・気候・地形など様々な条件により変化することがありますので、受信可能範囲内であっても受信が出来ない事があります。
※本製品は、福島局(40kHz)または佐賀局(60kHz)の電波を自動で選局して受信する両局対応モデルです。

■受信範囲図

※この図は目安です。円の範囲内でも受信出来ない場合もあります。



電波の運用状況、日本標準時等の詳細については時空標準研究室 日本標準時グループのホームページをご確認ください。
HPアドレス：http://jjv.nict.go.jp/

■電波の受信について

- 受信中の時計は動かさないでください。
- 受信が終了するまでに約3〜15分かかります。
- 受信中はボタン操作・ツマミ操作をしないでください。
- 受信が正常に終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にノイズ等の影響を受け正しく設定されていない事が考えられますので、場所を変えて再度受信を行ってください。
- 受信機能を多用すると電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

■販売元

株式会社ザ・クロックハウス

■製造元

株式会社クレファール

安全上のご注意 必ずお守りください。



ご使用になられる方や他の方への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、下の表示で区分されている内容につきましては、一読してご確認の上必ずお守りください。



本製品は以下のような場所でのご使用や保管を避けてください。

●長時間にわたり温度が+50℃以上になる所、直射日光の当たる所や屋外、暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所などや、温度が-10℃以下になる所(冬の戸外など) ※プラスチック部品の劣化や電池の消耗・劣化に影響があります。

●はげしい振動のある所、不安定な所。
※落下や転倒により、けがや器物を破損する恐れがあります。
※本製品はお子様の手が届く所でのご使用や不安定な場所でのご使用は大変危険ですので避けてください。

●ちりやほこりの多い所や台所など多くの油を使用する所。
※空気に舞い上がったゴミが霧状になった油分と付着し、時計が故障する事があります。

●テレビ、スピーカーなどの近くや強い磁気のある所。
※磁気の影響で進み遅れが生じたり、時計が止まったりする事があります。
※磁気をおびた製品(キャッシュカード・携帯電話など)の近く。
※極度の静電気により、誤った表示をしたり電子部品が破損する場合があります。

●浴室など湿気の多い所。また、水のかかる所や加湿器の近くなど。

●本製品を分解しますと、精度や機能が低下しますので、絶対に分解しないでください。

●本製品は業務用ではありません。

ご使用上のご注意(電池について)



下記の事を必ずお守りください。電池の使い方を間違えると液漏れや破損の恐れがあり、機械の故障やケガなどの原因になります。
また、小さなお子様が誤飲する恐れがございますので、はずした電池は手の届かない場所に置いて頂くようお願い致します。

●+-を確かめて正しく入れてください。

●古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜたり、充電式電池を使用しないでください。

●電池に直接ハンダ付けしたり水滴を付けないでください。

●直射日光、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

●使用済み電池は速やかに処分、または幼児の手の届かない所に保管してください。

●万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

●万一、電池から漏れた液が目に入った場合は、すぐに大量の水で洗い流し、ただちに医師にご相談ください。

●無理な充電や分解、ショートのある事は絶対にしないでください。また、加熱したり火の中に入れてください。

●電池は自然放電によってもすこしずつ消耗していきます。

●製品仕様に表示した電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても指定の新しい電池と交換することを薦め致します。また、時計を長く使わない時に電池を入れたままにしておくと、古い電池からの液漏れなどにより機械が故障したり、周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。長く使わない時は電池を取り出してください。

●付属のモニター電池は工場出荷時より入っています。この電池は製品仕様に表示した寿命よりも早く切れる事があります。この電池は保証対象外となりますので、その場合は新しい電池をお買求めください。

●時計が遅れたりするなど、正常に作動しない時は電池切れの可能性があるので、電池交換を行ってください。

故障かな?と思った時に

ご使用中にすべての針が正確な時刻を表示しない場合、電池を電池ボックスから一旦取りはずし、2分〜3分経ってから再度入れ直し、窓際など電波受信しやすい場所に置いてください。
電波受信に失敗した場合は、**RESET** ボタンを長押ししてください。「強制受信」と同じ状態になり再び受信を開始します。
上記の方法を試しても正常に作動しない時は、以下の事をお確かめください。

●時刻があわない

→電波受信が出来なかった可能性があります。時計の置く場所を窓際などに改めてください。
※電波の受信中に時計を移動しないでください。電波が安定して受信されず時刻修正が受信出来ないおそれがあります。
→または、ご使用中の電池容量が少なくなっていると思われる。新しい電池と交換してください。

●初回電波受信後から数日後、数秒のズレの場合

→夜中の自動受信時、電波が受信出来なかった可能性があります。次回受信時に成功する場合もありますので、数日様子を見ることをおすすめします。数秒のズレが修正出来ない場合、設置場所での電波受信が困難な場合が考えられます。その場合は、①置き場所を変えて様子を見る、②時々、屋外や窓際で強制受信(手動受信)を行う、③手動時刻設定をするのいずれかをお試しください。

●時計が突然止まって使用中に動かなくなった、電池を入れても動かない・遅れる

→ご使用中の電池容量が少なくなっていると思われる。その場合は新しい電池と交換してください。または、強い磁気のある場所に時計を置いていませんか?家電製品や磁気製品から離してください。

●ボタンを押しても操作ができない

→電波受信中の場合があります。受信が終了するまでしばらくお待ちください。

●時計の時刻がおかしい、電池を入れても受信モードにならない。

→電池の+- (プラス・マイナス)の向きは正しい向きでセットされていますか? また、電池の端子が汚れていますと接触不良になります。端子の表面を拭いて電池を入れ直してください。

製品仕様

■機能

●電波受信機能：自動受信(1日6回)
※受信成功から次の受信成功までは内蔵クォーツで作動
手動受信も可能

●電波受信ON/OFF機能：電波を受信できない場所でも通常の時計として使用出来ます。その場合電波受信切替スイッチをOFFにしてご使用ください。

●アラーム：電子音・約5分間スヌーズ
※スヌーズは約20〜30分間使用出来ます

●秒針停止：アラームスイッチに連動、アラーム ON で約2分後に12時位置に停止

●ライト：スヌーズ / ライトボタンを押す

■仕様

受信電波 日本標準電波JJY
※日本国外では電波時計としては使用出来ません、海外で使用する場合は通常の時計としてお使いください。

自動受信 受信周波数：40/60kHz(自動選局)1日最大受信回数6回

内蔵クォーツ精度 平均月差 ±20秒 (常温中での使用)

作動温度範囲 -10℃〜+50℃

使用電池 単3電池 ×1本(アルカリ電池推奨)
※充電式電池・デジタル用ハイパワー電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。

電池寿命 約1年(アルカリ電池使用の場合)
※付属で入っている単3電池はモニター用です。記載の電池寿命より早く切れる場合がございます。

製造国 中国

セット内容 本体、モニター用単3電池 ×1、取り扱い説明書